

会議結果のお知らせ

令和7年9月11日掲載

審議会名称	名水の魅力発信プロモーション事業業務委託企画提案審査委員会
日時	令和7年9月5日（金曜日）13時30分～16時30分
場所	県庁防災新館3階304会議室
出席者の氏名	（委員）小澤浩 勝俣秀文 相川和茂 小泉友則 佐々木和範 降矢結城 （事務局）自然共生推進課 3人
傍聴者等の数	－
議題	1 名水の魅力発信プロモーション事業業務委託企画提案審査委員会 設置要綱の制定について（会議の非公開について等） 2 企画提案の審査及び受託事業者の選定について
会議の結果	議題1 名水の魅力発信プロモーション事業業務委託企画提案審査 委員会設置要綱を制定し、委員長を選任した。本日の会議を 非公開で行うことに決定された。 議題2 名水の魅力発信プロモーション事業業務委託に係る企画提 案について審査し、受託事業者を選定した。（非公開）
会議開催を周知 しなかった理由	－
会議を非公開 とした理由	議題1 山梨県情報公開条例第8条第6号に規定する事項について審議 等を行うときに該当するため（指針第3条第1項）。 議題2 山梨県情報公開条例第8条第2号に規定する事項について審議 等を行うときに該当するため（指針第3条第1項）。
会議資料 公表非公表の別	資料1 全部公表
会議録 公表非公表の別	一部公表
問い合わせ先	所属名、担当者名：森林環境部 自然共生推進課 自然公園・育水・環 境活動担当 電話番号：055－223－1634（直通） ファックス番号：055－223－1781
備考	

企画提案審査方式による選定結果一覧表

公 表 項 目	内 容			
1 契約名	名水の魅力発信プロモーション事業業務委託			
2 審査年月日(入札の場合は落札者決定日)	令和7年9月5日(金曜日)			
3 評価基準、配点及び評価	(業者) 株式会社サン ニチ印刷	(業者) A 社	(業者) B 社	(業者) C 社
(評価基準) SNS を活用した地域資源 の PR (配点:15 点×審査委員 6 名)	7 0	6 5	6 3	7 4
(評価基準) ウォーターツーリズム企 画 (配点:10 点×審査委員 6 名)	5 2	4 1	4 5	4 1
(評価基準) 観光ガイドブックの提案 (作成・配布) (配点:10 点×審査委員 6 名)	4 5	3 9	4 5	4 0
(評価基準) 制作実績、見積書、工程・ スケジュール、実施・管 理体制 (配点:15 点×審査委員 6 名)	6 8	6 3	6 2	6 1
4 総合評価の審査結果	2 3 5	2 0 8	2 1 5	2 1 6
5 契約の方法	企画提案審査随意契約			
6 委託候補者の名称	株式会社サンニチ印刷			
7 所属名	森林環境部 自然共生推進課			

審査基準について

下表の基準に従って審査員が、企画提案書等について評価の観点をもとに評価した内容点を合計したものを審査点（50点満点）とする。最終的に各審査員の審査点を合計して総合点を算出し、最高得点を得た者から順位を付けるものとする。ただし、順位決定を行う際に、同位の提案書が複数ある場合は、見積金額が低い者を上位とし、見積金額が同額の場合は審査員の多数決により順位を決定する。

なお、審査員1名以上が内容点の評価項目のうち1項目でも評価点を0点とした場合又は審査点が25点未満の場合は失格とする。

評価項目	評価の観点	配点
SNSを活用した地域資源のPR	Instagramの投稿は、やまなしの「水」を生かした魅力的な内容であり、山梨県への訪問意欲の向上や県産品の購買意欲を向上させる内容か。	5点
	提案されたフォロワー増加企画は、フォロワー数の増加に効果的な内容であるか。	5点
	国外向け公式SNSツールは、利用者数が多く、フォロワーやリーチを多く獲得することが期待されるものか。	5点
ウォーターツーリズム企画	提案のあった体験コースは、やまなし「水」ブランドの認知向上が期待されるものか。	5点
	インフルエンサー等は、魅力ある者を一定の根拠をもって選定されたものか。	5点
観光ガイドブックの提案	観光ガイドブックの制作コンセプトは、やまなしの「水」の魅力を体験できるものとなっているか。	5点
	観光ガイドブックの配布方法及び配布場所は、効果的なものとなっているか。	5点
制作実績・見積書、工程・スケジュール、実施・管理体制	・類似業務の受託実績があり、本業務の遂行に有益な知見、ノウハウを有していると判断できるか。 ・委託費総額、人件費等の見積金額は妥当であるか。	5点
	委託業務の工程・スケジュールは適切か。	5点
	事業実施にあたり、実施体制と管理体制が整っており、事業を効果的に運用できる体制か。	5点
合 計		50点

＜参考＞評価の基準について

内容点の各評価項目における評価基準は、次のとおりとする。

- ・優れている／期待できる（5点）
- ・やや優れている／やや期待できる（4点）
- ・どちらとも言えない（3点）
- ・やや劣る／あまり期待できない（2点）
- ・劣る／期待できない（1点）
- ・要求水準を満たしていない（0点）